

Be Original.

2021年7月30日 シャープ株式会社

業界最大クラス^{※1}15.4インチの大型カラー液晶フルフラット・タッチパネルを搭載 高速出力と大容量給紙に対応し、高い生産性を実現する当社モノクロ複合機最上位モデル デジタル複合機 2機種<MX-M1206/MX-M1056>を発売



デジタル複合機 <MX-M1206/MX-M1056> ●写真はオプション装着時

シャープは、120枚/分*²の高速出力や業界トップクラス*¹最大14,850枚の大容量給紙*³に対応し、 快適な操作性を追求したデジタル複合機2機種<MX-M1206/MX-M1056>を発売します。大量印刷や 多彩な製本・仕上げ処理など、オフィスの多様なニーズに対応し、生産性の向上に貢献します。

本機の操作部には、業界最大クラス 15.4インチの大型カラー液晶フルフラット・タッチパネルを 搭載。高い視認性と一覧性により、設定操作やプレビュー画像の確認などが快適に行えます。

また、120枚/分の高速出力に加え、最大14.850枚の大容量給紙に対応。業界トップクラス*¹ 最大300枚の原稿をセットできる原稿送り装置を標準搭載し、両面240面(120枚)/分の高速 スキャンを実現しています。大量印刷やスキャンをより短時間で行えるとともに、用紙補給や 印刷中断の頻度を低減し、業務の効率化に貢献します。各種フィニッシャーや紙折りユニット など、多彩なオプションを揃え、オフィスの多様なプリントニーズにお応えします。

さらに、管理面での利便性も追求しました。これまでサービス対応を必要とした「用紙プロパ ティ」の高度な設定を、お客様自身で行えるようになりました。用紙の厚さや表面加工などに応じて、 個々に最適な印刷条件を調整することが可能です。その場ですぐに対応できるので、時間のロスも 抑えられます。

品名		形	名	希望小売価格(税別)	発 売 日	月産台数	
デジタル複合機		MX-M1206 MX-M1056		6,100,000円	2021年8月31日	50台(国内・海外)	
				5,100,000円	20214-0月31日		

■ 主な特長

- 1. 業界最大クラス 15.4インチの大型カラー液晶フルフラット・タッチパネルを搭載
- 2.120枚/分の高速出力と業界トップクラスの大容量給紙(最大14,850枚)で大量印刷を 効率化
- 3. 最大300枚をセットできる原稿送り装置を標準搭載。両面240面/分の高速スキャンを実現
- 4.「用紙プロパティ」の高度な設定をお客様自身で対応可能に。用紙の種類に応じ、 個々に最適な印刷条件を調整可能

- デジタル複合機カテゴリーにおいて。2021年7月30日時点。シャープ調べ。 <MX-M1206>の場合。<MX-M1056>の印刷速度は、105枚/分です。 オプションの大容量2段給紙トレイ(MX-LC13)(2連結)と手差しトレイ(MX-MF11)を装備した場合。

【 ホームページ 】 https://corporate.jp.sharp/ (画像ダウンロード https://corporate.jp.sharp/press/)

社 】 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

【 お客様お問い合わせ先 】 スマートビジネスソリューション事業本部

スマートワークソリューション事業部 商品企画部 (0743) 53-5521 (大代)

■ 主な特長

1. 業界最大クラス 15.4インチの大型カラー液晶フルフラット・タッチパネルを搭載

- ・操作部には、視認性に優れた15.4インチの大型カラー液晶フルフラット・タッチパネルを搭載しました。 高い視認性と一覧性により、設定操作やプレビュー画像の確認などが快適に行えます。
- ・操作部は、左右に可動するアームに装着。操作パネル自体も上下左右に向きを変えることができる ので、お客様に応じた角度で快適に操作できます。



上下左右に向きを変えられる操作パネル(イメージ)

2.120枚/分の高速出力と業界トップクラスの大容量給紙(最大14,850枚)で大量印刷を効率化

- ・<MX-M1206>は120枚/分、<MX-M1056>は105枚/分の高速出力に対応。資料やパンフレット などの大量印刷をより短時間で行えます。
- ・オプションの大容量2段給紙トレイと手差しトレイを組み合わせることで、業界トップクラス 最大 14,850枚の大容量給紙に対応。用紙補給の手間や印刷中断の頻度を減らすことで、生産性を向上 します。
- ・大容量のサドルフィニッシャーや、紙折りユニット、インサーターなど、多彩なオプションを ご用意。多様なプリントニーズにお応えします。



最大14,850枚の給紙容量

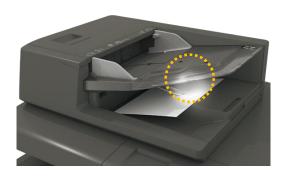
●「本体給紙トレイ」+「手差しトレイ」+「大容量2段給紙トレイ(×2)」を装着時

3. 最大300枚をセットできる原稿送り装置を標準搭載。両面240面/分の高速スキャンを実現

- ・業界トップクラス 最大300枚までの原稿をセットできる原稿送り装置を標準搭載。両面240面 (120枚)/分の高速スキャンに対応しています。斜め送り検知や重送検知などの機能も搭載。 センサーが異常を検知すると、スキャンの途中でもジョブを停止させます。
- ・原稿送り装置からの名刺スキャンも可能です。スキャンした名刺のテキスト情報をアドレス帳に 簡単に取り込むことができるほか、画像データとして保存することも可能です。
- ・原稿送り装置には、原稿が正しくセットされたことを光でお知らせする「原稿セットランプ」を 搭載しています。
- ・原稿排紙部には、「取り忘れ防止ランプ」を搭載。原稿読み取りが完了し、排出されたことを光で お知らせするので、書類の取り忘れによる情報漏えいリスクを低減します。



「原稿セットランプ」 正しくセットされたことをお知らせ



「取り忘れ防止ランプ」 原稿が排出されたことをお知らせ

4.「用紙プロパティ」の高度な設定をお客様自身で対応可能に。用紙の種類に応じ、個々に最適な 印刷条件を調整可能

- ・これまでサービス対応を必要とした「用紙プロパティ」の高度な設定を、お客様自身で行えるようになりました。厚さや表面の加工など用紙の特性に応じて、トナーの定着温度や転写電流値*4などの印刷条件を、最適に調整することができます。普通紙はもちろん、厚紙や光沢紙など、さまざまな用紙に安定した品質で出力可能です。その場ですぐに対応できるので、時間のロスも抑えられます。
- ・最大1,000件まで設定を保存しておくことができるので、よく使う設定をすばやく呼び出すことが可能です。
- ※4 感光体上に付着させたトナーを紙へ転写するための電流の設定です。

■ 製品構成

形名	複写速度 (A4ヨコ)	原稿送り装置	コピー	プリンター	スキャナー	ネットワーク	ドキュメント ファイリング	SharpOSA
MX-M1206	120枚/分	両面同時読取	標準	標準	標準	標準	標準	標準
MX-M1056	105枚/分	原稿送り装置	标件					

■ MX-M1206/MX-M1056 主な仕様

形名	MX-M1206/MX-M1056
形 式	コンソール
複 写 方 式	レーザー静電複写機
解像度	<読み取り>モノクロ:600 × 600dpi、600 × 400dpi、600 × 300dpi ^{*5} <書き込み>600 × 600dpi、1,200 × 1,200dpi
階調	<読み取り> 256階調 / <書き込み> 256階調相当
原稿送り装置	両面同時読取原稿送り装置(標準装備)
複 写 原 稿	最大A3 / シート・ブック原稿
複写サイズ	SRA3/A3W~A5R・郵便はがき ^{*6}
ウォームアップタイム	MX-M1206:200秒* ⁷ MX-M1056:170秒* ⁷ * 環境により異なる場合があります。
ファーストコピータイム	3.2秒 ^{*8} * 本機の状態により異なる場合があります。
連 続 複 写 速 度*9	等倍/縮小/拡大時A4・B5ヨコA4・B5タテB4A3A3WMX-M1206120枚/分76枚/分66枚/分54枚/分51枚/分MX-M1056105枚/分67枚/分58枚/分52枚/分49枚/分
複 写 倍 率	等倍1:1±0.5% 固定倍率 拡大 1.15、1.22、1.41、2.00、4.00 縮小 0.25、0.50、0.70、0.81、0.86 ズーム幅 25%~400%の範囲で1%ごとに376段階 (両面同時読取原稿送り装置使用時25%~200%)
給紙方式/給紙容量	4トレイ方式(1,300+900+550+550枚)+手差しトレイ(100枚)=3,400枚 * 64g/m²紙の場合。
最大給紙方式/ 最大給紙容量	4トレイ方式(1,300+900+550+550枚)+大容量2段給紙トレイ(5,500枚)×2 +手差しトレイ/大容量2段給紙トレイ用(550枚)=14,850枚 * 64g/m²紙の場合。
連 続 複 写	1~9,999枚
現 像 方 式	乾式2成分磁気ブラシ現像
定 着 方 式	ベルト定着 ヒートローラー*
感 光 体	OPCドラム
電源	AC200V、15A(50Hz/60Hz共通)
最 大 消 費 電 力	2.95kW以下
寸法(幅×奥行×高さ)	1,099 × 775 × 1,529mm
機械占有寸法(幅×奥行)	1,242 × 775mm(手差しトレイ伸長時/操作パネルデフォルト位置)
質量	約276kg

ネットワークプリンター仕様

形	5	式	内蔵型
連続	プリント速	芰	連続複写速度と同じ
解	像	英	600 × 600dpi、1,200 × 1,200dpi
~ -	ジ記述言	語	標準:SPDL2 ^{※10} 、Adobe PostScript 3

対	応	プ		-	コ	ル	TCP/IP(LPD/Port9100/IPP/SMB/FTP/WSD/POP3 <e-mailプリント>/HTTP)</e-mailプリント>
対		応		0		S	Windows® 8.1、Windows® 10、 Windows Server® 2012、Windows Server® 2016、Windows Server® 2019 Mac OS 10.9/10.10/10.11/10.12/10.13/10.14/10.15/11
内	蔵	J	;	₹	ン	7	(SPDL2 ^{*10})欧文:80書体、和文フォント ^{*11} :2書体、 バーコード用フォント ^{*12} :28書体 (Adobe PostScript 3)欧文:139書体、和文フォント:2書体 (ESC/P、ESC/Pスーパー)欧文:ローマン、サンセリフ、和文:明朝、ゴシック
エ	111	л l	/ -	- シ	3	ン	ESC/P、ESC/Pスーパー
1	ン	タ -	- 7	7 І	_	ス	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、USB2.0(ホスト、ハイスピードモード)

ネットワークスキャナー仕様

形式	カラースキャナー
読 み 取 り 解 像 度 (主走査×副走査)	<プッシュスキャン> 100 × 100dpi、150 × 150dpi、200 × 200dpi、 300 × 300dpi、400 × 400dpi、600 × 600dpi(プッシュスキャン) <プルスキャン> 50∼9,600dpi*¹³ (プルスキャン)
原稿読み取り速度(A44ヨコ)	モノクロ/カラー:片面原稿120枚/分 モノクロ/カラー:両面原稿240面/分 * 当社標準原稿(A4サイズ6%原稿)標準モード、カラー自動判別オフ時。 * 原稿のデータ量により速度は変動します。
インターフェース	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、USB2.0(外部メモリーデバイス保存時) IEEE802.11 b/g/n *
対応プロトコル	TCP/IP
出力フォーマット	モノクロ:TIFF、PDF、PDF/A、暗号化PDF、XPS*14、サーチャブルPDF、Officeファイル(pptx、xlsx、docx)、テキストファイル(TXT(UTF-8))、リッチテキストファイル(RTF) グレースケール/カラー:TIFF、JPEG、PDF、PDF/A、暗号化PDF、高圧縮PDF、XPS*14、サーチャブルPDF、Officeファイル(pptx、xlsx、docx)、テキストファイル(TXT(UTF-8))、リッチテキストファイル(RTF) 圧縮方式:モノクロ:非圧縮、G3(MH)、G4(MMR) グレースケール/カラー:JPEG(高圧縮、中圧縮、低圧縮)
ドライバー	TWAIN準拠

- **%** 5
- 両面同時読取原稿送り装置使用時のみ 日本郵便株式会社発行のはがきを郵便はがき/往復はがき/四面連刷はがきと記載しています。 電源ボタンからの場合。主電源スイッチの場合は、MX-M1206:213秒、MX-M1056:183秒。 × 6
- **%** 7
- A4ヨコ送りで給紙。
- 同一原稿の連続速度。画質安定化処理のために、出力を一時的に中断する場合があります。
- **※**10
- **%**11
- 同一版情の足が迷及。 回真女と「近近生のん、山力を一時的に中露 SPDLはSharp Printer Description Languageの略称です。 オブションの漢字フォントキット<MX-PF11>が必要です。 オプションのバーコード用フォントキット<MX-PF10>が必要です。 解像度を大きくすると読み取り範囲を小さくする必要があります。 **%**12
- **※**13
- XPSはXMLPaperSpecificationの略称です。
- AdobeおよびPostScriptはAdobe(アドビ社)の登録商標または商標です。 Microsoft、WindowsおよびWindows Serverは米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

- MacはApple Inc.の商標です。 ESC/Pはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。 その他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。
- * 記載内容に誤りがありましたので訂正いたします。(2021年8月4日)

本製品に関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。 https://jp.sharp/business/print/index.html